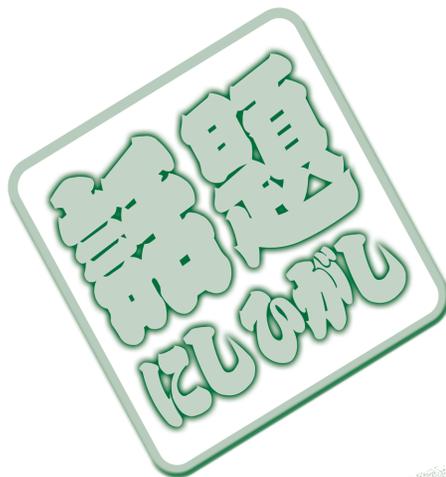


子どもたちに美味しいリンゴを

11月16日（金）、つがるにしきた農業協同組合支店水元CAりんごセンターにおいて、町みどりの会（佐藤拓真会長）から、町へ給食用リンゴが贈呈されました。リンゴの贈呈は毎年行われおり、今年は38箱分のリンゴが贈呈され、26日（月）から管内小中学校の給食で提供されました。

16日にリンゴを受け取った中野雄臣教育長は、「台風が続いた年で被害もあった中、今年も提供していただいて本当にありがたいです。子どもたちも心待ちにしていました」と感謝を述べました。佐藤会長は、「会員みんなで協力してリンゴを持ち寄りました。町の子どもたちにおいしいリンゴが届けばいいなと思います」と笑顔で話していました。



あなたの地区の楽しい催しや出来事などがありましたら、役場企画観光課まちづくり班（内線262）までお知らせください。



△みどりの会会員と中野教育長（写真奥左から3人目）

ことぶき大学受講生とミーティング

11月21日（水）、地域の団体と意見交換をする「鶴の里まちづくりミーティング」の第4回が町公民館1階大集会室で開催され、今回は高齢者を対象としたことぶき大学の受講生から、日頃感じている意見や要望を伺いました。

受講生からは、「災害が起きた時にどうすればいいのかよく分からない」「避難指示、避難勧告について教えてほしい」といった防災に関する質問などが多く出されました。

相川町長は、「私たちは気付いていないが、皆さんが気付いていることはたくさんあると思う。これからも、町民と協力してまちづくりに取り組んでいきたい」と話していました。



△ミーティングでは、活発な意見交換が行われました。

結婚 50 周年をお祝い

11月22日（木）、第42回金婚式が町国際交流会館ホールで開催され、27組の夫婦が参加し、対象の夫婦には顕彰状のほか、記念品として夫婦茶碗や湯飲みのセットが贈呈されました。

相川町長は、「50年という長い歳月を共に過ごしてきた皆さんにとって、今日が人生の大きな1ページになればと思う」とあいさつ。顕彰者を代表して佐藤英清さんが、「心温まる言葉や記念品をもらい感謝の気持ちでいっぱいです」と謝辞を述べました。神隆夫さん、セイさん夫婦は、「昔から苦労もケンカもありましたが、これからも助け合いながらお互い健康で暮らしていきたいです」と互いの感謝を述べていました。



△式典には多くの夫婦が参加し、懐かしい再会もありました。



△これまでの実績について、藤田会長から感謝状が贈呈されました。

交番駐在所連絡協議会 30 周年

五所川原警察署鶴田交番駐在所連絡協議会が設立30周年を迎え、11月26日（月）、町国際交流会館ホールで記念式典を開き、75人の関係者が出席。長年、住民の安全安心に寄与してきた歴代の交番、駐在所の所長や設立当初の会員ら12人に感謝状が贈呈されました。

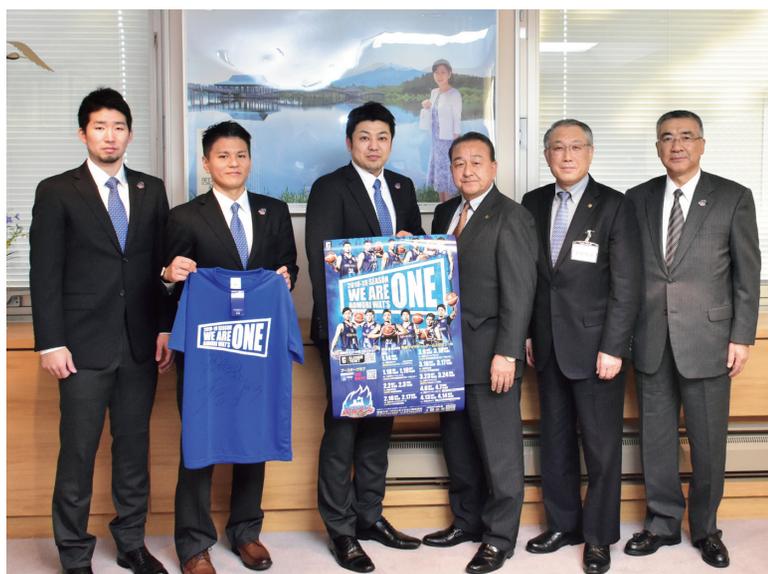
藤田努会長は、「会設立から30年経ち、会員も駐在所員も変わったが、歴代の駐在所員の努力のおかげで今でも平和な町であることは変わっていない。これまでの努力に感謝したい」とあいさつ。相川町長は、「安心安全な町というのは、町民全ての願い。これからも地域一丸となって取り組みたい」と力強く話していました。

青森ワッツが表敬訪問

12月3日（月）、プロバスケットボールチーム「青森ワッツ」の下山保則社長や、当町出身の北谷稔行アソシエイトヘッドコーチ（AHC）ら4人が表敬訪問を行いました。

12月8日（土）、9日（日）に五所川原市民体育館での試合を控えていた北谷AHCは、「地元への知り合いも見に来てくれるので、応援を力にしてブースター（ファン）に勝利を届けたいです」と意気込みを話していました。

試合は、両日ともに負けてしまいましたが、北谷AHCは、「なかなか勝てない状況でも応援してくださるブースターの皆さんには感謝しているし、早く勝利を届けたいです」と話していました。



△北谷AHC（写真左から3番目）らのサイン入りTシャツなどを頂きました。